

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 2 年 7 月 30 日 (2020.7.30)

【公開番号】特開 2019-13393 (P2019-13393A)
【公開日】平成 31 年 1 月 31 日 (2019.1.31)
【年通号数】公開・登録公報 2019-004
【出願番号】特願 2017-132144 (P2017-132144)
【国際特許分類】

A 6 1 B 3/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/10 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 3 日 (2020.6.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コントローラによって操作可能な眼科装置であって、
被検眼を検査する検眼手段と、
前記コントローラを載置するためのコントローラホルダを、前記眼科装置の少なくとも
2 つの位置に取り付けるための複数の取付部と、を備え、
前記コントローラホルダは、前記複数の取付部のそれぞれに着脱可能であることを特徴
とする眼科装置。

【請求項 2】

表示手段を前記検眼手段に対して移動させる移動手段をさらに備え、
前記取付部は、表示手段が移動される位置に応じて配置されていることを特徴とする請
求項 1 の眼科装置。

【請求項 3】

前記移動手段は、前記表示手段を前記検眼手段の左右に移動可能であり、
前記取付部は、前記検眼手段の左右に配置されることを特徴とする請求項 2 の眼科装置
。

【請求項 4】

前記複数の取付部の少なくとも 1 つは、前記眼科装置の被検者側に設けられることを特
徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかの眼科装置。

【請求項 5】

眼科装置を操作可能なコントローラを載置するためのコントローラホルダであって、前
記眼科装置の少なくとも 2 つの位置に設けられた取付部に着脱可能に取り付けられ、左右
対称な形状であることを特徴とするコントローラホルダ。